

令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区 一之江第一 保育園

テーマ「 色々なものに触れ、
感じてみよう 」



子どもたちが日々感じている「これはどんなものなんだろう?」「触ってみたい」という興味関心を満たしながら、様々なものに触れ、形や色、硬さなどの違いに気づき楽しんだ経験から、さらにいろいろなものに興味を持ってほしいという思いでこのテーマにしました。

片栗粉

片栗粉を容器に入れ、少しずつ水を足しながら触ってみました。

「キュッキュッ」
ってする!



強く触ると固い!

少しずつお水を足していくと…?



トロトロになった!!
なんでだろう!?

水の量で感触が変わっていくので、「このくらい水を入れたらどうなるんだろう…?」と実験しながら夢中になって触っていました。

ボディペインティング

ヌルとした感触に最初は遠慮気味に触っていた子どもたち。恐る恐る触ってみると・・・?



みてー!
おててがおばけみたい!



ぬりぬり~
たくさん塗れて
たのしい~!

身体についても安心な指絵の具をテラスに置いておきました。最初は不思議そうに見ていた子どもたちも、夢中で遊んでいるうちに体や顔にも色がつきました。笑い合っ
て楽しんでいるとだんだん大胆に遊び始め
全身で感触を楽しんでいました。

新聞紙



3才児クラス新聞紙プール!

新聞紙をちぎったり、裂いたりして紙の感触を楽しみながら、ダンゴムシごっこが始まりました。新聞紙をお布団にしてお家の中で寝ているそうです。とても楽しそうでした♪

最初は身近な素材を用意して、子ども達が主体的にどのように触れて遊べるかを考えて保育の中に設定してきました。回数を重ねるごとに手だけではなく、足・体全体でその感触を確かめ楽しんでいる様子に保育士は驚かせられました。年齢や発達などによっても感じ方・遊び方が異なるのも改めて子ども達の発想の豊かさを学びました。

今後も子ども達の興味・関心をとらえ『感触あそび』をたくさん楽しんでいきたいと思ひます。

